

平成30年度地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）実績 事業別一覧表

事業種別	事業者名 (市町村名・団体名)	所在 市町村名	間接補助 事業者名	事業名	事業内容	事業費	額の確定額	摘要		
								額の確定日	公表日	
一般ソフト (市町村)	旭川市	旭川市		洪水ハザードマップ整備事業	国及び北海道が公表した想定最大規模の洪水浸水想定区域に基づき、旭川市洪水ハザードマップを作成し市民に配布したほか、説明会の開催等周知を行った。	6,804,000	3,400,000	H31.04.03	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	士別市	士別市		防災対策資機材整備事業	災害時に住民が避難しなければならない状況に備え、士別市災害時備蓄計画に沿って河川防災ステーションなどの防災拠点に非常食を備蓄するほか、避難所運営に必要な資材を整備した。	9,762,877	4,800,000	H31.04.17	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	富良野市	富良野市		ふらの未来農業EXPO2018	農業者の生産性や経営量の向上、産地の発信力強化を図るため、ふらの未来農業ゼミナール、フォーラム、機械展などを実施した。また、地元産物や6次産業化商品、富良野農業の魅力PRし、人材の確保に繋げるため、フラノファーマーズギフトショーを開催した。	1,145,425	500,000	H31.02.18	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	鷹栖町	鷹栖町		たかすメロディーホール自主文化事業	良質な生のコンサートを低料金で町民に提供することにより地域の文化振興を図るため、たかすメロディーホール自主文化事業として音楽コンサートを実施した。	3,654,388	1,300,000	H31.02.22	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	鷹栖町	鷹栖町		災害時避難誘導円滑化事業	避難場所の意識付けと、災害時に避難が円滑に行えるように啓発するため、指定避難所、指定緊急避難所等市街地外に避難所看板、避難所誘導看板を整備した。	1,026,000	500,000	H31.03.22	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	東神楽町	東神楽町		ハザードマップ作成事業	忠別川とボン川の浸水想定区域の最新版について国及び北海道から提供があったため、ハザードマップの更新を行い、町内全戸、企業、関係機関等へ配布した。	937,440	400,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上川町	上川町		上川町移住促進事業	移住希望者に対して、移住候補地として認知してもらうことを目的とし、移住相談会への出展や、移住専門誌・移住促進パンフレットを活用したPRを実施した。	4,854,102	1,900,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上川町	上川町		防災ハザードマップ等作成事業	地域住民の防災・減災に対する意識の向上と、有事の際の迅速な避難行動に繋げるため、H28に北海道開発局より公表された石狩川の洪水浸水想定区域図等を活用し、防災ハザードマップを作成した。	5,778,000	1,400,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上川町	上川町		災害時要支援者リスト表示システム導入事業	災害時に優先的に対応しなければならない要支援者に対し、行政として迅速かつ的確な避難誘導に繋げることを目的に、要支援者を地図上において把握することができるシステムを導入した。	1,107,000	500,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上川町	上川町		日本遺産PR事業	日本遺産認定に対する町民の理解度を高め、自らが住む地域の歴史・文化・魅力の認識を深めることを目的として、日本遺産認定PR制作物を作成した。	3,240,000	1,300,000	H31.03.22	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	東川町	東川町		循環型東川応援推進事業	町に魅力を感じて応援してくれる地域の外の人（交流人口）を増やすことを目的として、町の多様な文化を発信するショップを企画・開設するとともに、移住交流体験のプランニングを行い、開設したショップなども活用し広くPRした。	4,000,000	2,000,000	H31.04.16	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	東川町	東川町		観光地復興支援インバウンド対策事業	H28豪雨災害により被災したエリアで減少した海外からの観光客数の回復を目的として、海外旅行関係者の招へいやプロモーション、冬季体験観光メニューの造成、復興支援キャンペーン等を展開した。	13,009,245	5,000,000	H31.04.18	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	東川町	東川町		観光地復興支援国内誘客対策事業	H28豪雨災害により被災したエリアで減少した国内観光客数の回復を目的として、観光プロモーションや復興支援キャンペーン、サイクルツーリズムの推進等を展開した。	10,883,000	5,000,000	H31.04.18	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上富良野町	上富良野町		防災資機材整備事業	避難所運営等に必要な食糧、生活必需品を準備するため、地域防災計画に定められている備蓄計画に基づき整備した。	1,432,343	700,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	上富良野町	上富良野町		防災ハザードマップ（浸水想定区域）作成事業	防災対策及び防災知識の普及・啓発を図るため、新たに策定された河川の浸水想定区域図に基づき情報を更新した洪水ハザードマップを作成し、住民、防災上重要な施設、事業所、観光施設等へ配布した。	803,520	400,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	中富良野町	中富良野町		中富良野町防災事業「防災マップ等作成事業」	河川氾濫時等の住民の適切な避難行動の促進や防災知識の普及、防災意識の向上を図るため、洪水浸水想定区域の見直しに伴い防災マップ等を作成・配布し、住民に浸水想定区域等を周知した。	2,019,600	1,000,000	H31.04.03	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	中富良野町	中富良野町		中富良野町防災事業「備蓄品購入事業」	災害緊急時における住民の生命及び身体を守り、被災時の生活を確保するため、地域防災計画に基づき、災害用備蓄品を整備した。	1,318,302	600,000	H31.02.08	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	和寒町	和寒町		大学と連携した特産品PR事業	和寒町の特産品として産地化を目指しているペポカボチャの機能性研究受託先である「藤女子大学」とタイアップし、札幌市内で行われる催事に参加し、ペポカボチャをはじめとする特産品のPRを行った。	829,725	400,000	H31.03.20	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	下川町	下川町		防災用備蓄品購入事業	災害の発生により住民が避難した場合、避難者の生活に必要な備蓄品を整備し、地域防災計画に基づく避難所としての機能を強化することを目的に、避難者の生活に必要な備蓄品を整備した。	248,670	100,000	H31.04.09	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	下川町	下川町		みんなでつくる観光情報発信プロジェクト事業	観光客への情報発信や呼び込みに繋げるために、老朽化したバス待合室を観光のサテライト施設とするため、住民参加の仕組みをつくり住民とのワークショップにより整備した。	1,987,200	900,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	美深町	美深町		美深町開拓120周年記念事業	美深町開拓120周年記念事業として、「時間を刻み 新たな明日へ～振り返ろう120年 みんなで築こう これからの美深～」を具現化する記念事業を展開した。	10,360,385	1,300,000	H31.03.28	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	美深町	美深町		防災資材等整備事業	災害時の避難所運営に備えるため、防災計画に基づき、避難所で使用する備蓄品、備品等を整備した。	2,605,950	1,100,000	H31.04.15	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	中川町	中川町		災害時備蓄品・資機材整備事業	災害発生時の避難者対応のため、中川町災害時備蓄計画に基づき備蓄食糧及び資機材を整備した。	3,174,987	1,500,000	H31.02.14	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	中川町	中川町		中川町フォレスト・ツーリズム推進事業	森林をフィールドにしたフォレスト・ツーリズムを推進するため、旭川家具工業協同組合が開催するASAHIKAWA DESIGN WEEK（ADW）と連動したモニターツアーや、春・冬のモニターツアーを通じてコンテンツ造成及びプロモーション活動を実施した。	1,585,529	700,000	H31.04.16	R1.7.31	
一般ソフト (市町村)	中川町	中川町		中川町森林環境教育体験事業	森林・林業の町に相応しい環境教育活動を行うため、その手法や体制づくり、実際の森林環境教育を行った。	1,090,041	500,000	H31.04.16	R1.7.31	
合計						25件	93,657,729	37,200,000		